

世界各地におけるクーデターと彼らの正義、またアメリカの世界の景観としての自己から  
一国主義への回帰

KURODA International Foundation

黒田 毅

クーデターにおける現実には唯一ニューワールドオーダーへの対峙がその正義である。中  
華人民共和国がこれを率いる。しかしこれらが勝利を得ることは不可能なのである。

アメリカの一国主義への回帰は、白色人種における同盟体における現実における新たな  
世界の創造を、その先端産業と自己社会において、はるかに想像を超える現実を行う。

NATO と AUKUS における新しい枠組みは、ユダヤと WASP における新しい世界の王と  
しての世界の創造を計画として有する。

これらは20世紀を支配した、西洋文明の正義は、もはや存在しないのである。

これら新しい世界は、西洋の正義と非人道世界との対立が、世界の統一と世界政府への移  
行を有するのである。

これら、現実への解決は、情報の開示における世界における判断を共有し、その未来への  
参加を行うことである。

西洋陣営における圧倒的な現実へ、自己の正義と正当性における対峙を行うことは、世界  
の融和における未来を提案したい。

これらはすべての対立から対話への移行を、世界における戦争の廃絶と未来のキユ有と  
いう可能性を提案する。